

再生可能エネルギー導入拡大に向けた取組みについて

2020年8月28日
北陸電力株式会社

当社は、長期ビジョンの達成に向け、2030年度までに風力発電を中心に30万kWの再生可能エネルギー開発を目指しております。この度、この再生可能エネルギー導入拡大に向けた取組みを更に加速させるため、9月1日付で経営企画部内に「再生可能エネルギー開発チーム」を新たに設置し、体制を強化することとしましたのでお知らせします。

今後、これまで北陸電力グループが培ってきた技術や知見を活用しながら、新たな開発や事業参画に積極的に取組み、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

■再生可能エネルギー開発チームの業務内容

- ・風力を中心とした再生可能エネルギー電源の開発に関する調査および計画の策定
- ・再生可能エネルギー電源の開発に係る提携、協議および調整

＜長期ビジョン達成に向けた北陸電力グループの取組み（低炭素化への取組み）＞

再生可能エネルギー発電電力量を2030年度までに2018年度対比で年間20億kWh増加させることを目指しており、水力発電電力量の増加、石炭火力発電所におけるバイオマス発電混焼比率増加および新規地点の発掘に向けた検討を行っています。

【2020年4月30日お知らせ済み】

＜風力発電の取組み＞

今後、大量導入が期待され、再エネ海域利用法の施行等、開発に向けた整備が行われている洋上風力については、中部電力株式会社・株式会社OSCFとともに、福井県あわら沖において開発可能性調査を実施しています。

【2019年9月26日お知らせ済み】

以 上